

問題【理科】

特別編2：どうすれば理科を好きになれるのでしょうか（前回の続き）。

F先生をギャフンと言わせる方法は期末テストで点を取る！です。テストを返却するときF先生に「参ったか！！！」という決め台詞をぶつけてやろうと思いました。考えるだけでワクワクしましたね。

出会いを学びに生かそう

そこからめちゃくちゃ化学を勉強しました。勉強した教材は「ストレート化学」という学校の問題集です。特別に他の問題集を買ったのではありません。その方法は

1. まず解く
2. 答え合わせをする
3. 間違えた問題に赤丸をつける
4. 間違えた問題のみ時間が経ってからもう一度解く
5. さらに間違えた問題をもう一度解く

実は現在ケイセツ岐南校で指導している勉強のやり方はこの時に身につけたのです。ひたすら解きまくり、テスト前日には大変な成長をした自分がいました。ドキドキして眠れずに、起きて問題集を開き、解きまくっていたら睡眠時間は1時間でした。

テスト当日。圧倒的にできました。自己採点では96点でした。1問間違えたのが悔しくてしょうがありませんでした。

テスト返却日はウキウキしていましたが、F先生に「参ったか！！！」という台詞をぶち当てる気持ちはなくなっていました。不思議ですね。褒めてもらいたかった。しかしF先生は体調不良で欠席し、担任の先生から答案を手渡された。ションボリです。クラスで1番でした。

しかしその出来事で一気に化学が好きになり、大学受験も化学をメインとする学科に受験しました。前日は「ストレート化学」の全ページを2時間で解き上げ最終確認しました。思えばこの問題集は全部で7回り解きましたね。大学進学後、塾の先生というお仕事に出会い、方向は変わりましたが、毎年受験生たちにこの話はしています。

では問題の答えです。みなさんは将来必ずいい出会いをします。私の場合はF先生です。慌てることはありません。理科という科目に関わらずすべての出来事、人生には出会いがあります。出会った時考えて下さい。ちょっと冷静に、客観的に物事を考えるとうまくいくことが多いです。私も今の塾生たちとのいい出会いになればと毎日指導しています。最後にケイセツゼミナール岐南校でお待ちしています。